

令和7年度 第6回「菊池川流域高校生サミット」実施要項

- 1 目 的 高校生同士の交流は地域を元気にする『うねり』を起こす！
 - (1) 菊池川流域3市1町（菊池市、山鹿市、玉名市、和水町）は、稲作を中心とした文化的景観や装飾古墳等の有形財、祭や食文化などの無形の文化が豊かに受け継がれた地域として、2017年に日本遺産に認定された。
この日本遺産を教育資源として玉名、山鹿、菊池地域の高校生が菊池川流域の地域性を生かし、校種間連携による探究活動に取り組み、高校生同士さらに、市民と共有し、地域を元気にすることを目指す。
 - (2) 他の高校との交流を通して、さまざまな視点や見方、考え方に気づき、人としての成長のきっかけにし、地域を元気にする「うねり」を起こす機会とする。
- 2 主 催 熊本県立高校 OneTeam プロジェクト事業「高校性サミット実行委員会」
- 3 共 催 「菊池川流域の恵み」体験協議会
- 4 後 援 玉名市、山鹿市、菊池市、和水町
- 5 期 日 令和8年(2026年)2月14日(土)
- 6 会 場 熊本県立装飾古墳館（山鹿市鹿央町岩原 3085・地点：山鹿市合里）
- 7 事務局 熊本県立菊池農業高等学校 校長 嶋田 泰介
861-1201 菊池市泗水町吉富 250
TEL：0968-38-2621 FAX：0968-38-6707
担当 岩坂大輔 iwasaka-d@mail.bears.ed.jp
- 8 参 加 者 玉名・山鹿・菊池地域の高等学校
- 9 内 容
 - (1) 探究活動発表
 - ①各学校個人またはグループの1チームの発表とする。
 - ②発表時間は10分程度とし、発表形式は自由とする。
 - ③既に他の発表会やコンテスト等で報告、入賞されているものでも構わない。
 - ④準備時間は3分以内とする。
※液晶プロジェクター、HDMIケーブルは事務局で準備する。
パソコン、タブレット、その他は持ち込みとする。
当日、受付後に試写、音声出力等についての確認をお願いしたい。
 - (2) 成果の展示
発表や活動に関する実物や制作品、写真などの成果物の展示も可能とする
 - (3) 装飾古墳館（日本遺産）研修
本大会の始まりである「菊池川流域の日本遺産」についての学習
 - (4) 高校生交流会（昼食時間、グループ形式）
 - ・生徒間で互いの発表に関する質問や感想など意見交換の機会とする。
 - ・探究活動の進め方や地域課題への取り組みについての情報交換を行う。

- 1) 主催者挨拶
- 2) 成績発表
- 3) 表彰
- 4) 審査講評
- 5) 第6回「高校生サミット」宣言発表【 】
- 6) 写真撮影
- 7) 諸連絡